

## 仕様

		XTi 6002	XTi 4002	XTi 2002	XTi 1002
ステレオ出力 (1kHz, THD0.5%)	2Ω	3,000W+3,000W※1	1,600W+1,600W※1	1,000W+1,000W※1	—
	4Ω	2,100W+2,100W	1,200W+1,200W	800W+800W	500W+500W
	8Ω	1,200W+1,200W	650W+650W	450W+450W	275W+275W
ブリッジモノ出力 (1kHz, THD0.5%)	4Ω	6,000W※1	3,200W※1	2,000W※1	—
	8Ω	4,200W	2,400W	1,600W	1,000W
周波数特性(20Hz~20kHz, 1W, 4Ω)		+0/-1dB			
SN比(1kHz以下, 8Ω, Aウェイト)		103dB			
ダンピングファクター(10Hz~400Hz)		500以上			
入力インピーダンス		20kΩ(バランス), 10kΩ(アンバランス)			
入力感度		1.4V			
入力コネクタ		XLR			
出力コネクタ		ノイトック製4Pスピコン(NL4MP)、バインディングポスト			
ネットワークコネクタ		USB			
インジケータ		Signal, -10, -20, Ready, Clip, Thermal, Power			
電源		AC100V, 50/60Hz※2			
消費電力(IEC60065)		1,700W	1,250W	1,225W	1,200W
寸法(W×H×D)		483×89×412mm(マウント面から)	483×89×311mm(マウント面から)		
質量		10.9kg	8.4kg		

※1. THD1% ※2. XTi 6002の電源端子にはC型コネクタの電源ケーブルがあらかじめ取り付けられています。

## トラブルシューティング

以下は、通常発生する症状とその対策です。解決できない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

### Thermalインジケータが点灯して音が出ない。

Thermalプロテクション回路が作動しています。放熱のため電源を切って時間を置いてください。通気口が汚れている場合は汚れを取り除きます。



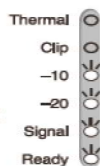
### Readyインジケータが点灯しているが音が出ない。

信号が入力されていないかレベルが低すぎる可能性があります。ミキサー等の入力機器の音量や本機のレベルつまみを確認してください。



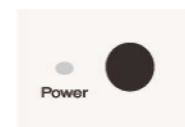
### インジケータは正常な状態だが音が出ない。

スピーカーが正しく接続されていない可能性があります。スピーカーの接続を確認してください。



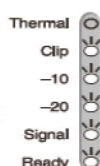
### 電源インジケータが点灯していない。

電源ケーブルが正しく接続されていない可能性があります。電源ケーブルの接続を確認してください。



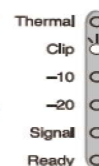
### Clipインジケータが点灯して音が歪む。

信号のレベルが高すぎるため音が歪んでいる可能性があります。本機のレベルつまみを確認してください。



### 信号を入力せずにレベルつまみを絞りきってもClipインジケータが点灯する。

DC保護回路が作動しています。お買い上げの販売店に修理を依頼してください。



### 全てのインジケータが点灯して音が出ない。

以下の2つの症状が考えられます。

1. Thermalプロテクション回路が作動しています。放熱のため電源を切って時間を置いてください。通気口が汚れている場合は汚れを取り除きます。
2. スピーカーまたはスピーカーケーブルがショートしています。Clipインジケータが点灯している方のスピーカーやスピーカーケーブルを一つずつ取り外し、原因の箇所を特定します。不具合があった場合は正常なものに交換します。

